

ほん
なに

基地って必要だと 思いますか？

～沖縄平和ツアー～

●普天間飛行場



オスプレイが並ぶ

市街地を分断するよう

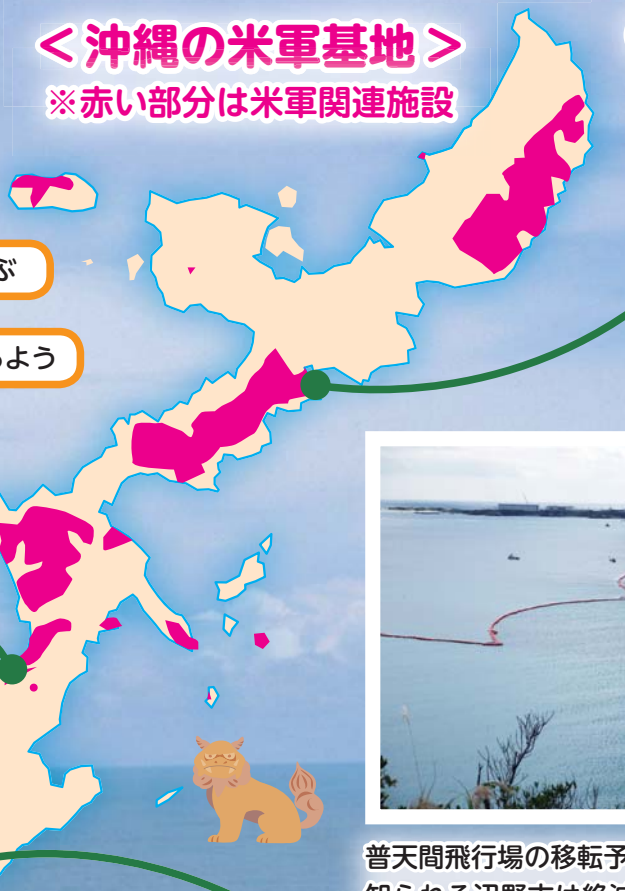


宜野湾市にある普天間飛行場は1945年米軍占領と同時に日本本土との決戦に備え土地が接収され、滑走路がつくられました。沖縄返還後も宜野湾市の東西を隔てるように、基地が存在しています。

北医療生協では沖縄平和ツアーを行いました。沖縄には日本にあるアメリカ軍関連施設133か所のうち33か所(面積では74%を占める)が集中しています。(2014年3月31日現在の防衛省資料による) 観光地だけではない沖縄に目をむけてみませんか？

< 沖縄の米軍基地 >

※赤い部分は米軍関連施設



●辺野古

座り込みをはじめて12年



ジュゴンの生息地

普天間飛行場の移転予定地(日米合意)として知られる辺野古は絶滅が危惧されるジュゴンをはじめとした多くの生物が生息している。沖縄の反基地運動の拠点の一つ。

基地のない沖縄こそ 沖縄の願い

北区山田北町 岡戸 和男さん(写真左)

沖縄平和ツアーに参加して、①普天間飛行場は、学校や住宅が密集する街の真ん中にあり、事故が起されれば大惨事、今すぐにでも無くしたい ②辺野古に基地を作らせない運動で、ゲート前に座り込みをしている皆さんには、悲壮感はなく表情がとても明るい ③ひめゆりの塔や平和資料館では、修学旅行の高校生らが熱心に見学し、真剣なまなざしで聞いている姿に感動を覚えた ④基地のない沖縄こそが、沖縄の人たちの心からの願いであることを強く感じた。

今すぐにでも無くしたい ②辺野古に基地を作らせない運動で、ゲート前に座り込みをしている皆さんには、悲壮感はなく表情がとても明るい ③ひめゆりの塔や平和資料館では、修学旅行の高校生らが熱心に見学し、真剣なまなざしで聞いている姿に感動を覚えた ④基地のない沖縄こそが、沖縄の人たちの心からの願いであることを強く感じた。



沖縄師範学校女子部・沖縄県立第一高等女学校生徒222人による「ひめゆり部隊」が看護活動を行っていた最後の場所。

●ひめゆりの塔

